



開校34周年

三小だより

令和5年5月30日 発行

<6月号>

江戸川区立南葛西第三小学校

校長 佐久間 貴広

4 質の高い教育を
みんなに



応援のチカラ無限大 言葉のもつチカラ∞

副校長 阿部 貴広

去る5月27日（土）晴天の中、運動会を開催することができました。今年度は、4年ぶりに参観人数などの制限がない中での運動会となり、多くの皆様にご参観いただき、盛大に執り行うことができました。今年の運動会のスローガン『協力し みんなで見よう 輝く空』のもと、保護者や地域の皆様、そして赤組・白組の白熱した応援を力に変え、子供たちはこれまでの練習の成果を存分に発揮できたことと思います。子供たちの頑張りに笑顔があふれた感動的な運動会でした。みんなで見た空は、一人一人が金メダル、まさに黄金色に美しく輝いていました。

運動会までの練習や運動会本番を通して身に付けた力であろう「協力」「努力」「挑戦」「責任感」「粘り強さ」など、それらの中から生まれた「充実感」「成就感」は、必ず次の行動につながるはずです。今後の学校生活にしっかりと生かすことができるよう努めてまいります。

保護者の皆様には、子供たちの日頃からの健康管理、温かい応援をありがとうございました。また、皆様のご協力により、円滑に運動会を進行することができました。心よりお礼申し上げます。そして、PTA役員の皆様、早朝より会場準備をはじめ、運営等でご尽力をいただき感謝申し上げます。

さて、言葉は古来「言霊（ことだま）」と言われ、不思議な力が宿っていると言われてきました。絵本作家、小泉吉宏さんの詩『一秒の言葉』の中には「**がんばって、この一秒ほどの短い言葉に勇気がよみがえってくることもある。**」と記されています。

また、記憶に新しいWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）で見事世界一となった侍ジャパン。不振に苦しんでいた村上選手に対して、栗山監督は「**信じている。**」と話していたそうで、結果、準決勝で逆転サヨナラタイムリー、決勝では同点に追いつく貴重なホームランも飛び出すなど、見事その信頼に応えることができたのです。

言葉がもつ力、影響力について私自身改めて考えさせられました。これからも『言葉』に込める気持ち、『言葉』に込める意味を感じ取ることができる感性豊かな子供たちを育てていかなければと思っています。

活気に溢れた運動会

体育主任 水原 涼



今年度は、多くの保護者に御参観していただき、活気に溢れる運動会を実施することができました。多くの保護者や地域の方々に見守られ、どの学年も最後まで全力で駆け抜けたり、表現したりする姿を見て、改めて行事の大切さを感じる1日となりました。また、今年度はコロナの緩和もあり、全力応援も解禁となりました。応援団を筆頭に走っている児童に大きな声援を送るのも運動会の醍醐味だなとも感じました。

保護者の皆様におかれましては、日頃の体調管理に加え、準備や片付け、熱い御声援など、多大な御協力をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も安心・安全な体育的行事の実施を心掛けていきますので引き続きよろしくお願いいたします。

グリーンピースのさやむき体験

2年3組 担任 藤本 ゆきか



5月10日(水)の1校時に、2年生はグリーンピースのさやむき体験を行いました。グリーンピースに含まれる栄養や育ち方、旬の時期についての話を聞いた後、グリーンピースの色や形、においや感触などに注目してじっくりと観察しました。その後、さやのむき方の説明を聞き、丁寧にさやと豆に分ける様子が見られました。さやむきをしたグリーンピースがその日の給食にグリーンピースご飯として登場し、子供たちは嬉しそうに味わって食べました。食べ終わると、「初めてグリーンピースを食べた。思っていたよりも美味しかった。」という声もありました。今後も、様々な食材や栄養に関心をもち続けてほしいと思います。

トライ教室 始動！！

算数習熟度別指導担当 本間 未卯

昨年度から引き続き、5月8日月曜日から、外部委託による放課後補習教室「トライ教室」が始動しました。1年生を除いた2年生から6年生までの各学年、曜日ごとに毎週実施しています。3名の講師が6名ずつを受け持ち、子供たち一人一人に寄り添って丁寧に指導してくださっています。

普段の授業とは異なる環境の中、授業内容をより深く理解し、どんどん問題を解き、「わかった」「できた」と喜ぶ姿が見られます。真剣な眼差しで、意欲的に学習に向き合う子供たちには目を見張るものがあります。

トライ教室で身に付いた基礎的・基本的な力を、普段の授業に生かしていけるように指導して参ります。